

第21回 みえる輪ネット

三重県南部医療的ケア地域支援連携会議

7月28日(日)

10:00~12:00

第21回担当:尾鷲市、紀北町



参加費 無料

オンライン研修会

テーマ

この地域で安全に自分らしく
生きていきたい

今回は、紀北圏域での医療的ケア児の就学準備の取り組みと学校生活の中で訪問教育を受けたことで気持ちに変化し、母の社会参加へと繋がった事例をご報告いただきます。また、第17回の開催時にご講演していただきました、照喜名さまより、沖縄県での避難訓練の実例とともに、災害時の備蓄の重要性についてご講演を予定しております。

総合司会:尾鷲市 福祉保健課 主事 大川舞喜 氏

開会のあいさつ:松阪市健康福祉部子ども局子ども発達総合支援センターそだちの丘 所長 荒木章次 氏

令和6年度報酬改定のポイント(医療的ケア児・者等への支援関係)

三重県子ども・福祉部 障がい福祉課 地域生活支援班
山本 規晴 さま

事例報告「ようこそ、いぶちゃん」

就学までの地域の取り組みと就学後のご本人とご家族の変化について当時の担当の先生とお母さんからご報告いただきます。

教育 紀北町立三船中学校 教諭 福田 智美 さま
当事者 世古 伊吹 さま、世古 礼奈 さま

講演「沖縄県での災害の取り組み(一部紹介)」

認定NPO法人アンビシャス 沖縄県難病相談支援センター 副理事長
照喜名 通 さま

クローン病患者、団体発起人。当事者の立場から難病患者の相談員を担う。難病支援の業績が認められ2008年に難病患者として初の沖縄コロニー大賞受賞。看護師専門学校では非常勤講師、難病患者代表として県の各種委員会に積極的に参加。理事長をはじめ理事会の指導のもと団体運営の現場責任者としてアンビシャスを運営。



閉会のあいさつ:第22回担当市町

- 7/24(水)頃にオンライン参加者用のURLをお送りします。
7/25(木)までにメールが届かなかった場合は下記の間合せ先までご連絡ください。
- 資料の事前配布は致しません。会終了後の参加者アンケートご回答後に表示されるURLよりダウンロードをお願いします。
- オンライン接続に関するなでしこへの間合せはご遠慮ください。

お問合せ:(0596)53-0010 メール:nemu02@meiwa-saiseikai.jp

事務局:済生会明和病院なでしこ(村山、倉井、別所、鈴木)

実施協力:三重大学医学部附属病院 小児・AYAがんトータルケアセンター

申込法:申込フォームよりお申込み
(QRコードまたは下記URL)

<https://forms.gle/SPzDG5Lwpu79DR5B9>



お申し込み 7月19日(金)まで